

“サイエンスマインド”って何だろう？

～ 多彩な取組で 科学する心を育てます！ ～

- 「理系」の進路に進むための類型です。2年生から「課題研究」を行い、3年生で「研究論文」を完成し、提出します。学会やサイエンスフェアなどでの口頭発表やポスター発表を行うことを目標としています。
- 専門家や他校の高校生との質疑応答や交流を通じて、ロジカルシンキングを行う力やコミュニケーション能力を身に付けることができます。
- 理科系の教科・科目に興味・関心を持ち、将来、技術者、理数系の研究者や教員への進路を希望する生徒を育成します。
- 「理数探究」(2年)、「コミュニケーション論」(3年)といった**特色ある科目**を開講しています。
- 大学、研究所の教員や研究者による**出前講義**を受講したり、有名大学や先端科学技術関連の**施設を訪問**して様々な体験をします。



京都大学で特別講義を受講

小学生を対象とした実験教室を開催

日本動物学会ポスター発表(全国第2位)

日本物理学会(奨励賞)

卒業生からのメッセージ

藤原 優翔くん (大阪大学工学部応用理工学科・西脇中学校出身・剣道部)

科学教育類型に入ったことで、僕は普通の高校生では経験できない経験をすることができました。中でも課題研究を通して研究活動に興味を持ち、そこから大学で学びたいことが見つかり、それが受験勉強の大きなモチベーションになりました。そのことが僕の第一志望合格の大きな要因の一つになりました。

藤本 朱音さん (神戸大学国際人間学部環境共生学科・中町中学校出身・生物部・地学部)

研究活動を行う特別な高校生活を送りたいと思い、この科学教育類型に入りました。ここでは、実践を伴った実験指導や現役の大学教授の方々による特別講義、大学の研究室や設備の使用など、普通の高校生では出来ない事を体験させて頂きました。他にも学会での発表や研究交流会等を通して成長することができました。恵まれた高校三年間の全てが、現在、大学での活動に大いに役立っています。

福田 俊介くん (山口大学理学部地球圏システム学科・社中学校出身・生物部・地学部)

科学教育類型での研究活動や研究発表などの様々な体験を通じて、「自然科学」への興味や理解が大変深まり、研究とはどういうものなのかを知ることができました。さらに、この科学教育類型での経験や成果のおかげで、アメリカでの研究発表など貴重な体験ができ、私自身の視野を大きく広げてくれたと感じています。

特色選抜

●募集定員／24名 ※令和2年度は未定

●選抜方法／小論文(作文) 面接 調査書

●実施日／令和2年2月17日(月)

※特色選抜で入学した生徒は、第1学年では複数志願選抜による入学生との混合クラスに在籍し、第2学年より理系のクラスに属することになります。

進路実績 最近3カ年の主な進路先

●主な国公立大学

弘前大(農学生命)	1
山形大(理)	1
富山大(理)	1
信州大(理)	1
名古屋工業大(工)	2
大阪大(工)	1
神戸大(国際人間)	1
兵庫教育大(学校教育)	2
奈良女子大(理)	1
鳥取大(工・農)	3
岡山大(工)	1
山口大(理)	1
徳島大(理工)	4
九州大(理)	1
兵庫県立大(工)	1

●主な私立大学

東京農大(農)	1
京都産業大(理)	1
近畿大(理工・工)	3
関西学院大(理工)	1
神戸学院大(薬)	2
武庫川女子大(薬)	1
岡山理大(理・工・生物地球)	7
甲南大(知能情報・理工)	2
大阪工大(工)	1

●主な専門学校

関西労災看護専門学校	1
神戸総合医療専門学校(放射線)	1
水産大学校(海洋機械工)	1
神戸電子専門学校	1